



令和4年2月25日

学校だより

射水市立作道小学校

203号

感染予防対策へのご協力ありがとうございます

全国的に新型コロナウイルスの感染が広がる中、保護者の皆様には感染予防対策にご協力をいただき、心より感謝を申し上げます。また、2月5日に予定しておりました学習発表会も感染拡大防止のため、実施方法を変更させていただきました。これからも子供たちの安全・安心を第一に考え、学びを止めないための場の設定やICTの活用等、工夫しながら教育活動を進めていきたいと思っております。引き続きご理解とご協力をお願いいたします。



学習発表会がんばったよ！

今年度の学習発表会は、ビデオ撮影をし、校内放送で視聴することになりました。一人一人が目当てをもって練習に取り組み、一生懸命発表したり演奏したりしていました。保護者の皆様には、保護者限定の You Tube でご覧いただく機会を設定する予定です。見えにくいところや聞こえにくいところもあるかもしれませんが、お子さんの頑張りをご覧になり、ぜひご家庭で褒めてあげてください。くわしい日程等につきましては、準備ができ次第お知らせいたします。各学年の発表について紹介します。

【1年：むかしにタイムスリップ！】

1年生は、国語科・生活科・音楽科で学習したことを場面やグループに分かれて発表しました。「たぬきの糸車」の音読発表では、登場人物の気持ちを想像しながら音読したり、自分たちでせりふを付け加えたりしました。一人一人の個性が表れた音読発表になりました。生活科の「むかしのあそび」では、お手玉、こま、だるま落としの技を発表しました。練習では、こつを教え合うなど子供たち同士が自然に関わり合い、できるようになった喜びを共感する姿も見られました。



【2年：すてきはっけん！音・町・しぜん】

2年生は、音楽科・生活科で学習したことを発表しました。「かっこう」「かえるの合唱」「山のポルカ」の3曲を鍵盤ハーモニカや打楽器を使って演奏しました。また、野菜の栽培や虫捕り、町探検に行ったことをスライドに合わせて振り返りました。今回の活動を通して、子供たちはグループや全体での様々な形で発表することを経験し、友達と協力することの「すてき」を発見することができました。



【3年：大豆はかせになったよ！】



3年生は、総合的な学習の時間に学習してきた大豆のことに発表しました。大豆を栽培するに当たり、鳥や虫から大豆を守るために自分たちで工夫して取り組んだことや、大豆がどのような姿に変わっていくかをスライドに合わせて発表しました。今回の活動を通して、子供たちのグループで取り組んで調べたり創り上げたりする姿、自信をもって発表する姿に成長を感じました。

【4年：今までの自分 これからの自分 ～みんなの地球とともに～】

4年生は、総合的な学習の時間を通して活動したことを発表しました。地球環境については、二酸化炭素の発生を減らすために自分たちができることを、「水」「電気」「ゴミ」「食品ロス」の4つのテーマにまとめ、発表しました。自分自身の成長については、10才という節目の年を迎え、出生から今日までを振り返り、これまでの感謝の気持ちと、未来への思いを発表しました。最後に音楽科で取り組んだリコーダー曲「オーラ リー」を演奏しました。「全員で取り組むこと」を大切にしてきた1年間。「オーラ リー」の演奏で4年生全員の気持ちを一つにして美しい音色を響かせることができました。



【5年：心をついに Let's dance!～創造・協同～】



5年生は、マット演技、リズムダンス、ボディーパーカッションの3つのチームに分かれ、体育表現の発表を行いました。マット演技では、技を揃えたりずらしたりするなど見せ方を工夫する姿、リズムダンスやボディーパーカッションでは、自分たちで考えたダンスや振り付けを軽快に披露する姿が見られました。この学習の中で、自分たちでアイデアを出し合い、協力して取り組むことの大切さを学びました。

【6年：思い出の小学校生活、そして未来へ】

6年生は、6年間の学校生活やこれまで生きてきた12年間を振り返り、感じたことを発表しました。合奏や小学校生活の思い出ランキング、自分たちで考えた詩「生きる」、家族に向けての呼びかけと様々な表現方法に挑戦しました。思い出ランキングでは、グループごとに身体表現を考えて、小道具やポーズにもこだわって創り上げることができました。せりふは、はきはきと伝わる声を意識して、言うことができました。子供たちの感想からは、「自分のできる精一杯の力を出すことができた」や「目当てに向かってがんばることを中学校でも続けたい」という声が聞かれました。



<校内なわとび大会> 2月16日～22日

2月16日～22日をなわとび大会週間として、学年ごとに実施しました。一人2種目の跳び方を選んで、目標に向かって挑戦しました。子供たちは、体育の時間や休み時間に練習を重ねた成果を発揮して頑張っていました。



<5年 総合的な学習の時間「生き方から学ぶ」> 2月22日

5年生は、総合的な学習の時間に、富山福祉短期大学教授の鷹西恒先生を講師としてオンラインで学習しました。鷹西先生は、これから生きていくうえで「1.感じること、2.考えること、3.行動すること」が大切だとお話されました。車椅子で生活している鷹西先生の明るく前向きな生き方に、子供たちは大変感銘を受け、自分の生き方について深く考えるきっかけになったようです。

